国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 24 年 6 月 28 日

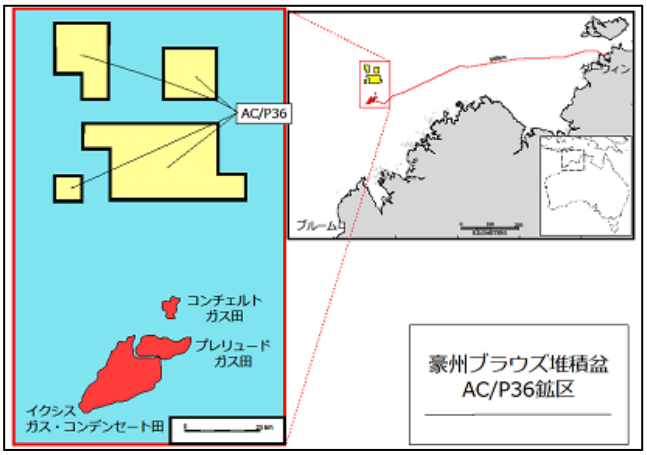
各　位

会社名　　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　　代表取締役社長　北村 俊昭
（コード番号　1605　東証第一部）
問合せ先　　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ　橘高 公久
電話番号　　03-5572-0233

オーストラリア AC/P36 鉱区権益（探鉱鉱区）の取得について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、当社子会社のインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社（以下、同社）を通じて、オーストラリア西豪州沖合AC/P36鉱区権益（探鉱鉱区）を米国独立系石油会社であるマーフィー社の豪州子会社から50%を取得し、今後同社がマーフィー社に代わり本鉱区のオペレーターとなることについて合意しましたので、お知らせいたします。

なお、今回の権益取得は、オーストラリア政府の承認を含む権益譲渡契約上の先行条件の充足が契約発効のための条件となります。



AC/P36 鉱区ロケーション

AC/P36鉱区は、西豪州ブルーム市の北北東約550kmの沖合に位置し、水深は250～500m、鉱区面積は1,950km^{2}です。本鉱区の南側には、当社グループ会社がオペレーターとして本格的な開発作業を推進している大型LNGプロジェクトであるイクシスLNGプロジェクトのイクシスガス・コンデンセート田が位置するほか、当社子会社がシェル社とともに開発作業を行うプレリューFLNGプロジェクトのプレリューガス田やコンチェルトガス田が位置するなど、周辺には多数のガス・コンデンセート田が発見・開発されている有望なエリアです。また、当社子会社である同社が新たに本鉱区のオペレーターとしてプロジェクトを主導することで、イクシスLNGプ

ロジェクト等を通じて得られた豊富な経験・知見を活用することが期待できます。同社がオペレーターとして本鉱区権益の50%を保有し、残り50%を保有するマーフィー社子会社とともに、今後、試掘井の掘削を含む探鉱作業を実施してまいります。

本プロジェクトへの参画は、INPEX中長期ビジョンにおける成長目標の一つである上流事業の持続的拡大に貢献し、また当社の中核的事業地域であるオセアニア地域での取り組みを更に強化するものです。当社は今後も、オーストラリアをはじめ、アジア・オセアニア地域での事業展開に積極的に取り組んで参ります。

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以上